



# 布マスク二枚でコロナ対策??

びつくりしましたね。安倍首相の「一住所に二枚布マスクを配布」深刻なのは医療現場でマスクや防護服が足りない事。人工呼吸器も足りなくなること必須。国内で生産ラインを大急ぎで整える事は技術的には容易。政府がライン建設と製造、その後の設備維持を保障すれば出来る。中国からマスクを輸入する時代に中国敵視のミサイルや戦闘機を買うのを止めれば金はある。

米国では爆発的流行前から、軍が大きな建物に入院設備を準備。それでも足りない。日本でさらに感染者が増えたら爆発的流行の前に医療崩壊だ。

国名	検査数	人口百万人当たりの検査数
韓国	6148	
オーストラリア	4473	
ドイツ	2023	
日本	117	

(テレビ朝日)

## 感染爆発が遅いのは

挨拶時の、欧米の握手、ハグ、キスを日本はしない。この生活習慣の違いが感染者数の拡大速度を遅くしているだけ。医療水準の問題とは云えない。

## 病院のリストラ止めよ

政府は今でも全国の病床二十万床の削減、全国四二四の公立病院の統廃合を進めている。このリストラを止め、

## 検査抑制で

医者がPCR検査が必要と云っても「帰国者接触者外来」等、各

コロナ対策の為、病床を空けておく予算措置こそ必要では？

あなたはどう思われますか？

## 鎌倉道の馬頭観世音

神奈川県横浜市南区六ツ川  
二〇二〇年三月三〇日



## 鎌倉道

この坂を駆け上がり、鎌倉に向かったらしい。

五十年位前、南区六ツ川一丁目の通りに「ここから鎌倉道」と立て札にあったと思う。まだ家が少なかった。そう遠くない所に鎌倉時代からの寺が幾つかある。「いざ鎌倉」という時、そこに集合、鎌倉へ馳せ参じた武士が通ったのだろう。幅一m位の急な坂を上ると、六ツ川中央公園の手前に「馬頭観世音」がある。高さ數十センチの像だ。見ると目尻をつり上げ忿怒の表情。普通、観音様は女性的で柔和だ。ところが馬頭観音は怒りの激しさにより苦悩や諸悪を粉碎、馬が草を食べるように煩惱を食べ尽くし災難を取り除くのだそうだ。頭の馬の像からか馬の冥福を祈って作られる事もあった。各地の駒形神社も馬頭観音と関係があるらしい。

